

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

環境対応型事業のリーディングカンパニーを目指し、持続可能な成長を実現する

ROE
8.0%以上経常利益
14.5億円総還元性向
80%以上DOE
5.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. リサイクル事業の全国展開

環境開発工業の技術と知見をM&Aを通じて全国に展開。多品目ワンストップ対応で収益の柱を強化

2. 環境対応型エネルギーのトップランナー…

バイオ燃料・再生重油・カーボנקレジット燃料等の豊富なラインナップと自社製造販売体制で脱炭素社会に対応

3. 持株会社体制への移行

2025年10月1日付で富士ユナイトホールディングス株式会社を設立。グループ全体の効率的経営とM&A・新規事業創出に注力

3 対処すべき課題

① 経営環境の厳しさ

- ・インフレ圧力と物価上昇による企業経営への直接的影響
- ・金利上昇に伴う資金調達コストの増加と設備投資の抑制懸念
- ・石油事業での競争激化と石油比率の漸減傾向

② 環境対応への対応

- ・2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みの加速化
- ・サーキュラーエコノミーへの移行に対応するビジネスモデル構築
- ・再生可能エネルギーとEVシフトのインフラ整備遅れと技術課題

③ 事業別課題への対応

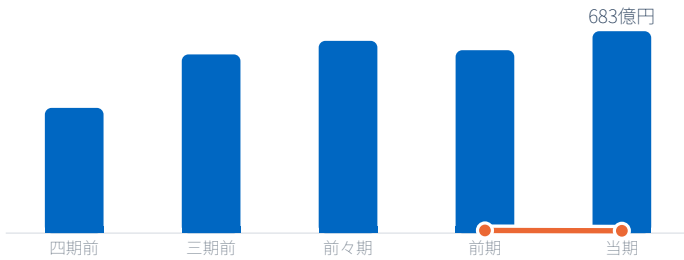
- ・リサイクル業界での小規模事業者が多数存在する状況への対応
- ・ホームエネルギー事業での配送・点検業務における人材不足
- ・レンタル事業での大手と地場企業の二極化への競争対応

面で使えるポイント

- ・バイオ燃料事業への集中投資で、2026年度経常利益14.5億円達成を目指す中で、環境負荷低減に貢献できるキャリアを築ける
- ・リサイクル事業を中心とした2025年10月からの持株会社体制移行により、M&Aや新規事業創出に携わる成長機会がある
- ・北海道というリサイクル先進エリアで産業廃棄物処理の豊富な実績と技術力を持ち、全国展開を支える事業基盤がある

EDINETコード E01076

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
683億円営業利益率
1.2%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
687万円平均年齢
49.0歳平均勤続
19.3年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

